

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

分野		課程名	学科名	専門士		高度専門士	
医療分野			手話通訳学科		○		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	142 単位	44 単位	0 単位	12 単位	0 単位	86 単位
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人		26 人	1 人	4 人	47 人	51 人	
(備考) (任意記載事項)							

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 国立障害者リハビリテーションセンター学院学則第 20 条に規定するカリキュラムに基づき、毎年度シラバスを策定している。
成績評価の基準・方法
（概要） 成績評価については、国立障害者リハビリテーションセンター学院成績評価並びに進級及び卒業の認定に関する規程第 1 条から第 5 条の規程に基づき、各科目 100 点を満点とし、試験若しくは実習の成績等により、これを行うこととしている。
卒業・進級の認定基準
（概要） 進級及び卒業の認定については、国立障害者リハビリテーションセンター学院成績評価並びに進級及び卒業の認定に関する規程第 7 条の規定に基づき、所定学科目のすべてに合格した学生について、最終学年にあっては卒業を、それ以外の学年にあっては進級を認定している。
学修支援等
（概要） 各学科においては、担当教官により全学生に対し、複数回にわたる個別面談等を実施し、学生個々の状況に応じたきめ細やかな学習支援を行っている。また、学院内に学生支援室を設置し、学生からの様々な相談に応じている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
義肢装具学科			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
7 人 (100%)	0 人 (0%)	7 人 (100%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等） 義肢装具製作所			
（就職指導内容） 施設・事業所見学や実習等を通じて職業指導を行っているほか、求人情報を整理して学生に提供している。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 義肢装具士国家試験受験資格の取得			
（備考）（任意記載事項）			

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
手話通訳学科			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
15 人 (94%)	2 人 (13%)	13 人 (87%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等） 社会福祉法人、地方自治体			
（就職指導内容） 施設・事業所見学や実習等を通じて職業指導を行っているほか、求人情報を整理して学生に提供している）			
（主な学修成果（資格・検定等）） 手話通訳技能認定試験受験資格の取得			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
60 人	5 人	0.08%
（中途退学の主な理由） 学生自身の進路変更、心身の不調や学生のご家族の事情のため		
（中退防止・中退者支援のための取組） 補講や個別指導、再試験等を実施し、できる限り単位取得のサポートをしている。また、心理面・経済面等の支援の観点から、学生支援室において相談対応を行っている。		

②学校単位の情報

a)「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
義肢装具 学科	172,000 円	552,000 円	0 円	
手話通訳 学科	0 円	408,000 円	0 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.rehab.go.jp/College/Japanese/yousei/		
第三者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
第三者評価は未実施であるが、学校関係者評価を実施。主な評価項目は、教育理念・目的・人材育成像、学院運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生の受け入れ募集、法令等の遵守、社会貢献・地域貢献となっている。委員は委員長以下5名で構成され、それぞれ教育・医療に関する有識者、地域の義肢装具関係者、学院卒業生、地域の学校関係者、教育・医療に関する有識者となっている。 評価結果を踏まえ、学院の職員とその関係者が理解を深め合うことにより、学校関係者評価（自己評価）の客観性や透明性を高めるとともに、学院のサービス向上を図る。それぞれの立場から評価と意見交換を行い、必要に応じて諸課題の整理と対策案の検討を行う。		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
筑波大学	2026. 4. 1～2028. 3. 31	教育・医療に関する有識者
人間総合科学大学	2026. 6. 1～2028. 3. 31	地域の義肢装具関係者
所沢市社会福祉協議会	2026. 4. 1～2028. 3. 31	学院卒業生
相模女子大学	2026. 4. 1～2028. 3. 31	地域の学校関係者
埼玉県総合リハビリテーションセンター	2026. 4. 1～2028. 3. 31	教育・医療に関する有識者
第三者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 第三者評価は未実施であるが、学校関係者評価を実施。 https://www.rehab.go.jp/College/Japanese/yousei/		

(備考)
○第三者評価は未実施で、今後の実施時期は未定である。

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
https://www.rehab.go.jp/College/Japanese/yousei/